

第35回日本義肢装具学会研修セミナーのご案内 上肢切断者への生活支援を再考する

－義手製作とリハビリテーションアプローチ－

今回の研修会は、主に能動義手と手部・手指義手の作製技術と生活支援技術を学ぶ機会を設け、より高度な技術をもって上肢切断者の生活支援に結び付けることを目的としました。

そこで、下記の内容で研修セミナーを開催いたします。皆さまの多数のご参加を心からお待ちしております。また、1日目のセミナー終了後に意見交換会を開催いたします。意見交換会へのご参加もぜひお願いいたします。

日時:平成31年3月2日(土)～3日(日)
会場:岡山国際交流センター
岡山市北区奉還町2丁目2番1号(JR岡山駅西口から徒歩3分) TEL 086-256-2905

プログラム:

3月2日(土)

- 13:00～13:40 受付
13:30～13:40 開会のあいさつ
13:40～14:30 義手の適合を見据えた断端形成術(吉備高原医療リハビリテーションセンター:濱田 全紀 先生)
14:40～15:30 幻肢痛のメカニズムとその治療(東京大学医学部附属病院緩和ケア診療部:住谷 昌彦 先生)
15:40～16:30 手指・手部の義手作製のポイント(株式会社佐藤技研:佐藤 洋二 先生)
16:30～17:30 手指・手部切断者のリハビリテーションアプローチ(専門学校川崎リハビリテーション学院:小林 伸江 先生)
18:00～20:00 意見交換会
3月3日(日)
9:00～19:10 受付
9:20～10:00 筋電義手の日常生活活動における工夫点について(兵庫県立リハビリテーション中央病院:溝部 二十四 先生)

10:00～10:50 能動義手製作のポイント
(高松義肢製作所:東原 孝典 先生)

11:00～11:50 能動義手とADL(兵庫県立リハビリテーション中央病院:柴田 八衣子 先生)

11:50～12:00 閉会の挨拶

*都合により講義内容などにつきまして変更することがございますのでご了承ください。

参加費:会員12,000円 非会員15,000円 学生6,000円 *意見交換会:3,000円(意見交換会へ参加希望される方のみ)

定員:120名

申込締切:平成31年1月11日(金)(定員になり次第、締め切らせていただきます)

申込方法:①～⑧の必要事項を下記のメールアドレスにお送りください(なお、メールの件名を「日本義肢装具学会研修セミナー申込」としていただくようお願いいたします)。申込はPCメールのみとさせていただきます。10日以内に申込者のe-mailアドレスに申込受付のご案内をいたします。10日以上経過しても返信が無い場合は、お手数ですが再度申し込みをお願いいたします。

①氏名(漢字、ふりがな) ②所属 ③所属先住所 ④電話番号⑤e-mailアドレス(携帯メール不可) ⑥職種 ⑦日本義肢装具学会会員・非会員・学生(ただし有資格者の大学院生は学生に含まない) ⑧意見交換会参加の可否

参加申込、問い合わせ先:

〒701-0193 岡山県倉敷市松島288
第35回日本義肢装具学会研修セミナー事務局
(川崎医療福祉大学内)

幹事:妹尾勝利

E-mail: jspo.35th@gmail.com